

2022年12月22日

イオンモール株式会社

ハピネスモールをいっしょに。 第2回全国高等学校 書道パフォーマンスグランプリ 決勝大会 in イオンモール岡山 開催

イオンモールでは、「第2回全国高等学校 書道パフォーマンスグランプリ」（以下、本大会）の決勝大会を開催します。

本大会は、書道を通じた新たな文化の創造と発展、芸術文化の地域間交流の促進などを目的に実施するもので、2015年より中四国エリアで開催、2021年より全国規模に拡大しました。第2回となる本大会は、昨年の74校を大きく上回る93校が応募、決勝大会には各エリア大会を勝ち抜いた代表校12校が出場します。

記

■「第2回全国高等学校 書道パフォーマンスグランプリ決勝大会」開催概要

- ・日 時：2023年1月8日（日） 10:30～16:30
- ・場 所：イオンモール岡山1F 未来スクエア
- ・参加校：東北北海道大会：仙台育英学園高校（宮城県） 関東大会：本庄東高校（埼玉県）
 北信大会：上田西高校（長野県） 東海大会：愛知商業高校（愛知県）
 東近畿大会：塔南高校（京都府） 中近畿大会：上宮高校（大阪府）
 西近畿大会：伊川谷北高校（兵庫県） 東中国大会：鳥取城北高校（鳥取県）
 西中国大会：大門高校（広島県） 東四国大会：高松西高校（香川県）
 西四国大会：三島高校（愛媛県） 九州沖縄大会：熊本中央高校（熊本県）

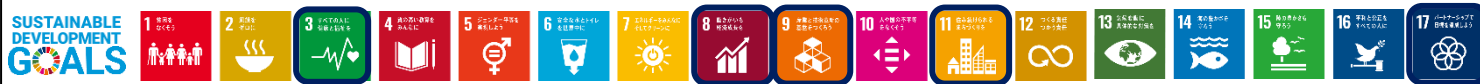


【昨年の決勝大会 優勝校「仙台育英学園高校」のパフォーマンスの様子】

「高等学校書道パフォーマンスグランプリ」について

- ・愛媛県の高校の文化祭やイベントで音楽に合わせて大きな紙に揮毫するパフォーマンスがきっかけとなり、全国各地に広まった「書道パフォーマンス」。その魅力をより多くの方々に知っていただくことを目的に、2015年より中四国大会がスタート。縦4m×横6mの大判用紙に、7分の持ち時間内で力強くパフォーマンスします。
- ・大会HP：<https://syodou-p.jp/>

当社では、2030年までに取り組むべき地球規模の17の目標“SDGs”に向けて、全社を挙げて取り組んでいます。今回の取組が該当する開発目標は、下記の通りです。



■決勝大会出場校のご紹介



仙台育英学園高等学校
(東北北海道大会代表)



本庄東高等学校
(関東大会代表)



上田西高等学校
(北信大会代表)



愛知商業高等学校
(東海大会代表)



塔南高等学校
(東近畿大会代表)



上宮高等学校
(中近畿大会代表)



伊川谷北高等学校
(西近畿大会代表)



鳥取城北高等学校
(東中国大会代表)



大門高等学校
(西中国大会代表)



高松西高等学校
(東四国大会代表)



三島高等学校
(西四国大会代表)



熊本中央高等学校
(九州沖縄大会代表)

【協賛・後援について】

- ・特別協賛：大塚製薬株式会社
- ・協 賛：丸住製紙株式会社、株式会社呉竹、全国書道用品生産連盟、ノートルダム清心女子大学
萩原工業株式会社、愛媛県書道用紙連合会、イオンコンパス株式会社
- ・後 援：全国都道府県教育委員会連合会、全日本高等学校書道教育研究会、
書道パフォーマンス甲子園実行委員会、岡山県教育委員会 他

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

イオンモール株式会社 社長室 広報グループ TEL：043-212-6733